

学年「単元名」	第6学年「大切にしたい言葉」B書くこと
本時のねらい	目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。

【授業場面・・・文章作成ソフトで下書きした意見文を読み合い、推敲する】

教師の働きかけ ・ 発問等	児童の活動 ・ 発言 ○活動
<p><b>【これまでの学習内容と準備物等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が選んだ座右の銘にしたい言葉についての意見文の下書きを書いている。</li> </ul>	
<p>1 タブレットを操作しながらコメント機能の操作の仕方を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(共有フォルダから、)自分の意見文のファイルを開きましょう。</li> <li>・コメント機能を使って、友達の文章にアドバイスしましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各自タブレットに保存してある自分の意見文のファイルを開く。</li> <li>○タブレットのコメント機能の使用方法について実際に確認する。</li> </ul>
<p>ここから演習を行います。</p>	
<p>2 コメントの書き方や観点について確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コメントをする際の観点及び留意点を確認する。</li> </ul>
<p><b>【コメント機能の使い方を含めた説明】①</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意見文の文章の中でコメントしたいところを決めたら、その部分を長押ししましょう。</li> <li>・長押しするとバーが出るので、それをドラッグしたまま引っ張って色を反転させましょう。</li> <li>・色を反転させると、その上にツールバーが出るので、その中の「コメント」をタップしましょう。</li> <li>・「コメント」をタップするとコメント入力欄がでるのでそこにアドバイスなどを入力しましょう。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・よい表現についてその理由をコメントしましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どこをどのように直したらよいか、アドバイスを書いたらいいのかな。</li> <li>・コメントがあると、どこを直せばよいか分かりそうだぞ。</li> </ul>

<p>3 ペア（またはグループ）に分かれ、友達の意見文を読み、コメントする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相手の気持ちになって、丁寧な言葉でコメントしましょう。</li> </ul> <p>4 自分の意見文に書かれた友達のコメントを読み、推敲する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>友達のコメントを読み、その内容を基に推敲しましょう。</li> </ul>	<p>○コメント機能を使ってコメントする。</p> <p>○コメントを読みながら、自分の目的や意図に応じた表現になっているかを確認し推敲する。</p>
<p><b>【コメント機能の使い方を含めた説明】②</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>記入されたコメントをタップすると、下部に「返信」の欄があるので、コメントに対して考えた内容を入力して記録しましょう。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>こんな考え方もあるのか。分かりやすい。</li> <li>具体的に指摘してくれると修正しやすいな。</li> </ul>
<p>5 推敲した文について、ペア（またはグループ）で説明し合う。</p>	<p>○タブレットを提示しながら、修正した部分や修正しなかった部分の理由について説明する。</p>